平成２９年度実施事業の主なもの

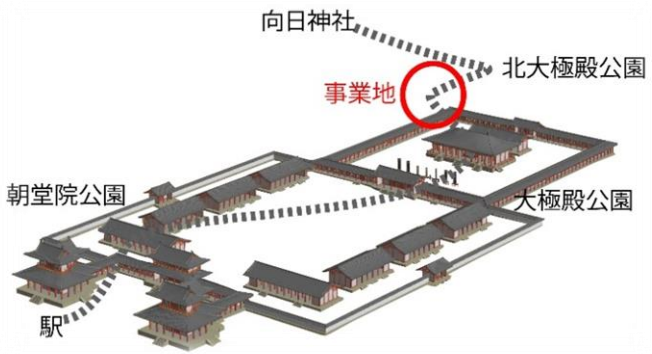
平成２９年度歴史的風致維持向上施設の整備、管理に関する事業

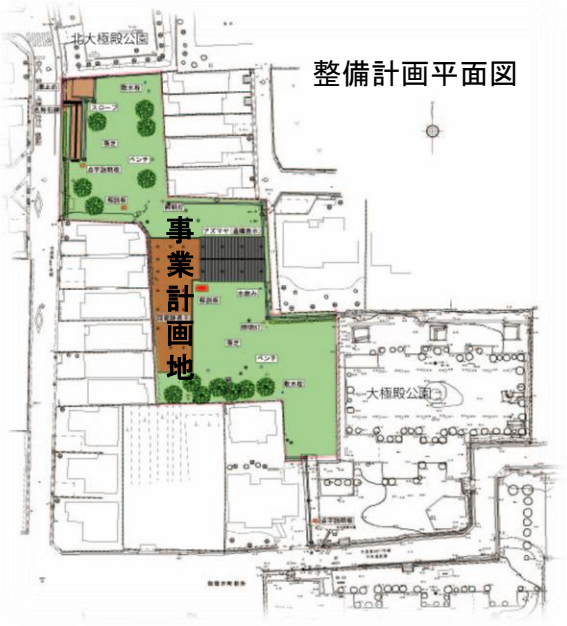
１　大極殿整備計画事業
７　竹の径景観保全事業
８　桜の径景観保全事業
９　長岡宮跡周辺道路美装化事業
１１　歴史資源回遊性向上施設整備事業
１３　情報案内板設置事業
１４　向日市文化資料館整備事業
１７　長岡京広報・PR事業
１８　向日市文化資料館企画展実施事業
２０　歴史資源調査活用事業
２２　長岡京を活かしたまちづくり等支援事業
２３　地域歴史ボランティア養成事業

1　大極殿整備計画事業

　長岡宮跡大極殿回廊地区の史跡を保護し、既存の大極殿公園と北大極殿公園とを結んで一本化を図り、市民の憩いの場や文化交流の場となるよう「史跡公園」として整備します。

【事業内容】
史跡公園整備事業
事業地：向日市鶏冠井町大極殿地内
面　積：1,684.81㎡





７　竹の径景観保全事業
８　桜の径景観保全事業
９　長岡宮跡周辺道路美装化事業
１３　情報案内板設置事業

歴史・文化資源をつなぎ、楽しく安全に周遊できる観光ルートや市内の歴史・文化資源が分かりやすく表示されたを観光案内板などを整備します。

【平成29年度長岡宮跡周辺道路等美装化事業】

【情報案内板設置事業】
〇駅前付近（向日町駅、西向日駅）にデジタルサイネージ設置
〇誘導サイン設置

（平成28年度整備箇所）

長岡宮跡周辺道路美装化

竹の径景観保全事業

１１　歴史資源回遊性向上施設整備事業

来訪者が安心・安全に周遊できるよう、また市内外の人々が集い交流しやすくなるように休憩施設、多目的トイレを整備します。

【平成29年度整備内容】

（現状）　（整備後のイメージ）

西向日公園

勝山公園

（平成28年度整備箇所）

向日神社境内

１４　向日市文化資料館整備事業
１８　向日市文化資料館企画展実施事業

　文化資料館を歴史まちづくりの中核拠点として整備することにより、長岡京出土考古資料の常設展示とあわせて、本市の歴史と文化に関するさまざまな情報を来訪者にわかりやすく提供し、ボランティアサークルの活動支援など、歴史に親しむ市民の活動場所を充実させるため、文化資料館ラウンジの整備を行います。

　また、整備したラウンジにおいて、京都府山城郷土資料館に保管されている長岡京跡発掘調査で発見された、長岡宮造営に携わった人の足跡や牛車のわだちの模型を活用し、「大極殿のあるまち向日市」のPRを図ります。

【事業内容】
〇文化資料館ラウンジ内照明、ブラインド等整備
〇企画展の実施

文化資料館ラウンジ　現況

京都府立山城郷土資料館に
保管されているわだち模型

１７　長岡京広報・PR事業

　長岡京跡が向日市にあったことを、市内外に認知され、本市の歴史・文化資源に関する理解が深まるよう、引き続き広報PR事業を実施します。

【事業内容】
〇公共交通機関を利用した広報、PRポスター作製等
〇AR長岡宮拡張事業

PRポスター

〇平成27年度作製

古代衣装

大極殿

竹の径

向日神社

西国街道

中小路家住宅

〇平成28年度作製

物集女
車塚古墳

かぐやのタベ

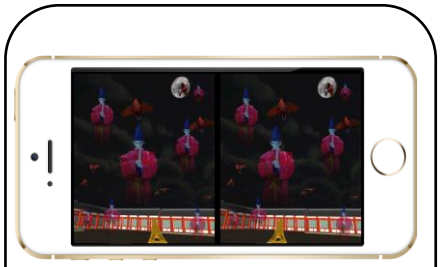
向日市まつり

向日かぐや太鼓

鶏冠井題目踊

駅看板・広告

AR長岡宮拡張


画面イメージ

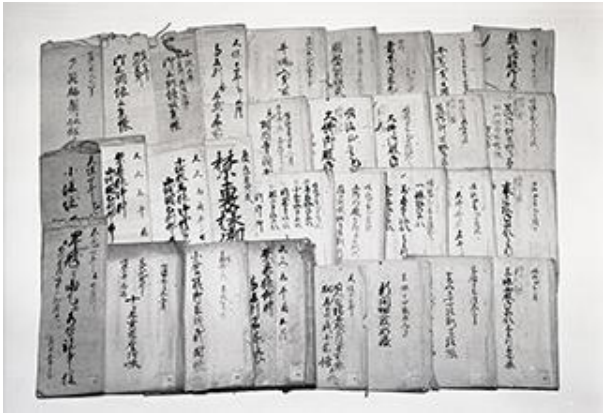
活用イメージ

２０　歴史資源調査活用事業

　市内の歴史ある民家の建て替え・解体により、新たに発見されている古文書の調査を実施し、保存・活用を図ります。

【事業内容】
　〇近年新たに向日市内で所在が確認された江戸時代の庄屋文書及び寺社文書の１点ごとの目録を作成し、個別の解説文を付した調査報告書を作成するとともに、永く保存できる環境整備を目指す。

対象文書数：約3,000点



向日市内に残る江戸時代の文書

２２　長岡京を活かしたまちづくり等支援事業
２３　地域歴史ボランティア養成事業

　歴史・文化資源の維持、保全、それらを活用したまちづくりに取り組んでいる団体等の人材育成や様々なノウハウの集積をはかり、また、来訪者に安心、安全、そして快適に市内周遊してもらうためのボランティアガイドを育成することによって、歴史・文化資源への理解、認知を高める機会を創出します。

【事業内容】
〇来訪者に安心・安全、そして快適に市内周遊してもらうためのボランティアガイドの育成
〇市民等が向日市に愛着とふるさと意識を持つための学習機会の創出
〇地域を案内するボランティアに加え、まちづくりを行う主体となる人材の育成
〇市内で活動する既存ボランティア団体、まちづくり協議会等の枠組みを活かし、すみよいまちづくりを推進するために活動しやすい組織構築を目指す